

## 「(仮称)三保谷・出丸小学校」並びに「(仮称)八ッ保・小見野小学校」 校名案選定要領（案）

### 1. 校名選定の基本的視点（応募基準）

校名選定の基本的視点は、つぎのとおりです。

- 新しい学校としてふさわしい校名であること
- 分かりやすい校名であること
- 親しみやすい校名であること
- 2校の校名は統一感があること

### 2. 校名選定の考え方

三保谷小学校、出丸小学校、八ッ保小学校、小見野小学校の4小学校は、平成30年3月31日で廃校となり、同年4月1日付けで、三保谷小学校の位置に、（仮称）三保谷・出丸小学校を、八ッ保小学校の位置に（仮称）八ッ保・小見野小学校を新しく開校します。この2校は、川島中学校と連携、交流を進め、小中一貫教育を推進します。

このようなことから、2校の学校名は新しい校名とし、かつ統一性をもたせるととします。

基本的な視点を踏まえながら、おおむね次の考え方に従い、校名を選定することとします。

(1) できうる限り、特定の地名・地域名は用いないこととします。

※ 特に、つぎの名称は、用いないこととします。

「三保谷」「出丸」「八ッ保」「小見野」「三保谷・出丸」「八ッ保・小見野」

※ ただし、伝承上の地名は用いてもよいこととします。

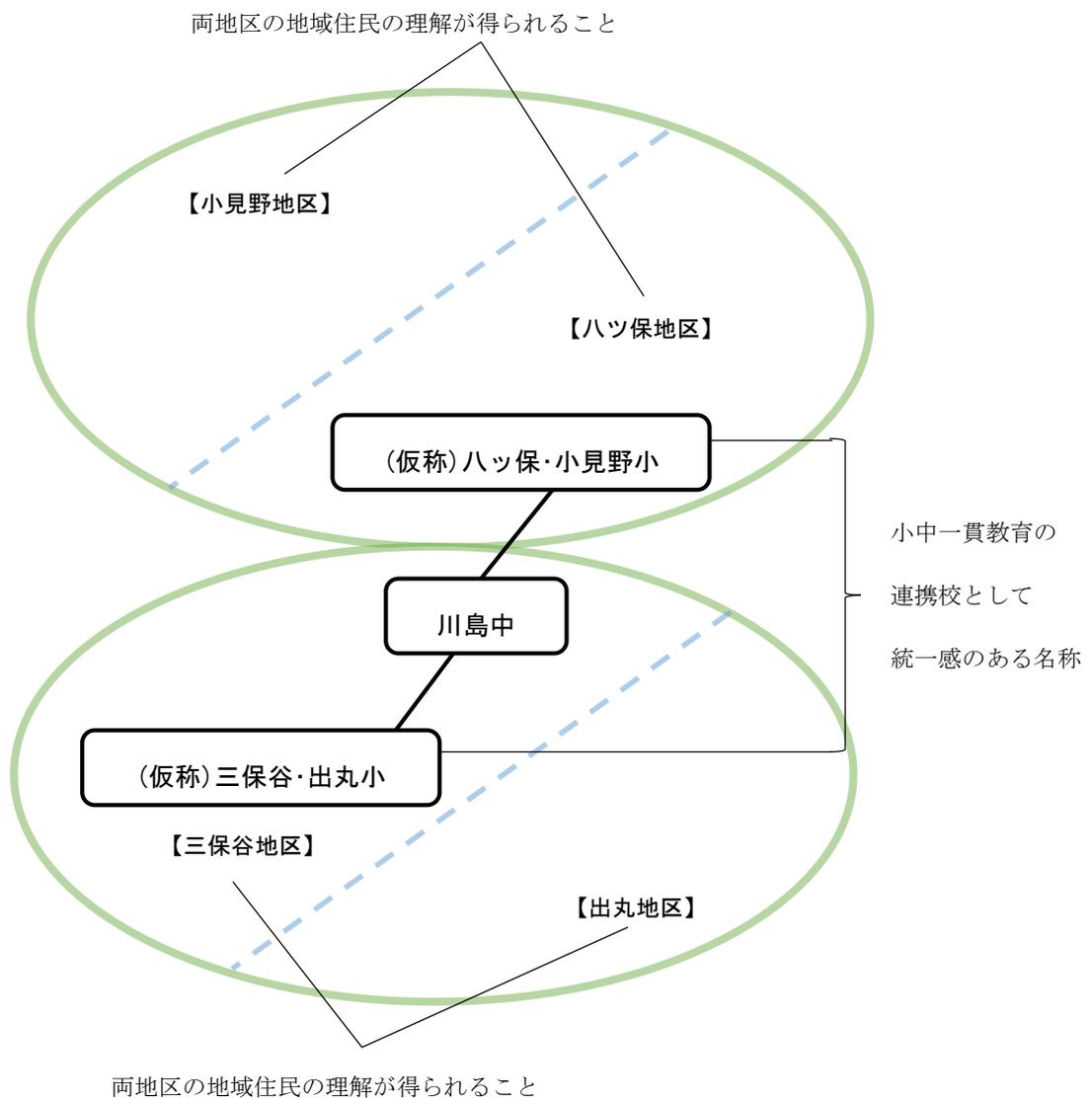
(2) 児童が喜びと誇りを持てるような言葉とします。

(3) 新設校としての趣旨・期待等を表す言葉とします。

※ 同じ学校の児童として共通認識をいだかせる言葉であること

- ※ 統合校2校は、川島中学校を核とする小中一貫校の連携校として位置付けられることが込められた言葉であること
- ※ 自然環境や地域の特徴・風物、継承したい特色（理念信条、評判、校風）、故事・名言、人間の成長や勉学を象徴するものについても考える。

【イメージ図】



(4) 上記のほか、次の点にも留意する。

ひらがな表記、長さ、読みやすさ、語呂、略称（短縮した校名）、響きなどにも留意する。差別語、児童、地域住民等が不快に思う言葉は避ける。

音感、発音、想起、時代性、象徴性などの点からも検討するとともに、同一名称、同音異義語、悪い意味を持つ言葉、難しい文字や複数の読みがある言葉も避ける。

### 3. 校名(案)選定手順

おおむね次の流れに従って校名(案)を選定する。

